

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ

## 目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 03 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回の昼夜を想定した避難訓練と、ペットボトル飲料水や、お菓子等の非常食を用意しているが、訓練と、非常用備品の検討をしていく。	非常災害時の地域住民の協力は重要で、避難訓練に参加のお願いをしたり、地域防災の協力関係を構築したり、非常食を含めた、非常用備品の検討等もしていく。	12ヶ月
2	42	食事を楽しむことが出来る支援	現在、食事介助の利用者は、一人しかいないので、食事を利用者職員がゆっくり、味わいながら、美味しく食べもらう工夫をしていく。	「ほほえみ」ながら、利用者と職員が、会話を楽しみ、同じテーブルで、一緒に食事をしながら、検食をして、美味しい料理を味わえるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。